



【編集・発行】
侍浜町振興協議会
侍浜市民センター
(☎0194-58-2110)

【裏面記事】
・堀切地区大規模メガソーラー
・参加者募集
・農泊推進の侍プロジェクト
・第7回あんもっこ杯グラウンド・ゴルフ大会
・終戦から七十二年・全国戦没者追悼式典

町民一体となって盛大に盆踊り！ 第十四回侍浜夏まつり



八月十四日(月)に「第十四回侍浜夏まつり」が侍浜夏まつり実行委員会の主催によりふれあい交流センター(侍浜体育館)で開催され、約四〇〇名が参加しました。数日前から続く雨のため、屋内に会場を移して行われました。

十四時から会場設営部門の担当者により、盆踊りのやぐらやちようちん、模擬店の机等が設営されました。いよいよ十六時三十分から模擬店の販売が開始。天候が悪いこともあり出足は鈍かったですが、侍浜町内の各スポーツ少年団の父母の方々が販売する品々を買いたい求める来場者が徐々に増え、賑やかになっていきました。



甚句「及び「三つ甚句」の演奏に合わせ桑田キヨさんが熟練の歌声を響かせると、子どもから年輩の方まで踊りに加わり、踊りの輪がいくつも重なって会場いっぱいになり、踊りの後はお待ちかねの懸賞抽選会を開催。番号を呼ばれた参加者は笑顔で懸賞品を受取っていました。今回、遠藤譲一久慈市長にも浴衣姿で華麗な踊りを披露していただき、盛大な盆踊り大会となりました。



この侍浜夏まつりも回数を重ねることに「侍浜の夏の風物詩」として定着してきている印象を受けます。侍浜町民が一体となって地域を盛り上げる行事として今後も継続していきたいものです。

【主催者から】

今回の侍浜夏まつりの開催に当たりご協力いただいた皆様、協賛金及び協賛品を提供いただいた皆様、紙面をお借りしてお礼申し上げます。

世代間交流・ オール横沼「なつまつり」 盛況に!! 太平洋ながめながら 海の幸に 150名結集

お盆入りの八月十三日、長雨と連日の時化の中、横沼町内会主催の海での夏祭りが開催され、会員に加え、出稼ぎ者や横沼出身者の子や孫達総勢百五十名を超える参加で大盛況に終わりました。大時化のためサツパ舟による乗船やウニ取り体験は中止となりましたが、マグロ解体ショーでオープンし、いちご煮、マグロ刺身、焼き鳥にイワシやイカの焼き物さらにかき氷と参加者全員による料理、準備となつかしい友との語り合い、談笑の中、交流。



町内会長から「なつかしい出会いの中、横沼の素晴らしさを感じとり、ふるさとを守って行こう」とあいさつもありました。幼児から九十歳までの世代間交流を図り、マグロブロックや清酒などの豪華景品福引大会とモチまきで今後の地域活性化に向けて団結力発揮を誓いました。

交通安全 ドライブパーリプレッシュ作戦 実施!

八月六日(日)に侍浜町の北野ドライブイン様駐車場において、侍浜町振興協議会交通部(工藤幸広部長)と侍浜町交通安全母の会(越戸千江会長)は、久慈市交通安全対策協議会と連携して、「ドライブパーリプレッシュ作戦」を実施しました。交通部や母の会のメンバーが飲料水や交通安全啓発用品等を配布して、暑さなどによる過労運転の防止、レジャーやお盆帰省による交通量の増加に伴う交通事故防止を呼び掛けました。暑い中、お疲れ様でした。



お知らせ

○九月(長月)

- 二日 侍浜小PTA作業
- 三日 三船記念柔道大会
- 三日 市民体ソフトボール競技
- 三日 白前若宮八幡宮例大祭
- 六〜七日 侍浜小五年宿泊研修
- 七日 胃がん検診
- 七日 拓陽支援芸術鑑賞会「フラメンコ」
- 九〜一〇日 久慈地区中学校新人大会
- 一〇日 角柄・麦生地区敬老会
- 二三日 健康相談日
- 二三日 あんもっこ杯グラウンドゴルフ大会
- 二五〜一七日 久慈秋まつり
- 二五日、一七日 拓陽支援学校久慈秋まつり参加、お通り(高等部)、お還り(希望者)
- 二七日 北奥羽少年柔道大会
- 二〇日 侍浜小学校一〜四年遠足
- 二一〜二二日 侍浜中二年職場体験
- 二四日 侍浜地区敬老会
- 二四日 知事杯争奪岩手県少年柔道大会
- 二六日 侍浜小自由参観ふれあい交流会
- 二九日 侍浜中文化公演会
- 二九日 本波神社例大祭
- 三〇日 侍浜中環境整備作業

大規模メガソーラー発電起工式

堀切地区・平成三十二年秋完成目指して

二十九年四月一日から、造成工事元請け事業者として、富士電機㈱が着手しており、六月予定しておりました起工式が諸般の事情により、二か月ほど遅れて、双日㈱環境・産業インフラ本部



長・執行役員橋本様を筆頭に、事業担当者、ファイナンス担当者、双日未来パワー職員、三菱UFJ銀行・三菱UFJリース担当者、富士電機㈱・工事請負事業関係者、地元久慈市から遠藤久慈市長はじめに侍浜牧野組合から八人、合わせて総勢五十人にも上り、この度の事業、大手商社双日㈱グループとしても、遠方にもかか



わらず多数列席、改めて大きなプロジェクトである

る事を痛感致しました。八月九日（水）十一時から現地において、神職の祝詞の後、事業者及び工事関係者の鍬入れ式が行われ集合写真撮影の後、直会はシャトルバス二台で久慈グラウンドホテルに移動し、各部門責任者がこれまでの経緯について報告。遠藤久慈市長は当日岩手県市町村長会議がありましたが、会議には副市長に出席を依頼し、遠藤市長は久慈市と侍浜牧野組合共同で久慈市震災復興計画・再生可能エネルギーへ取り組んだ大企業、起工式には万端を排して出席頂きました。

農泊推進の侍プロジェクト 始動!!

八月九日、侍浜市民センターで、侍プロジェクトプロジェクト協議会を開催しました。これは侍浜町振興協議会が農水省の農山漁村振興交付金事業（農泊推進事業）を活用し侍浜の「食」と「観光」と「民泊」の地域資源を有効活用して、組織的に運営するため組織化を図り、地域資源を侍ブランドとして創り上げ、「農泊」を推進して都市部からの交流人口を増加させ、侍浜の活性化を目指すものです。詳細については別刷り特集号において、お知らせします。

参加者募集!

第7回あんもっこ杯 グラウンド・ゴルフ大会

開催日時：平成29年9月13日（水）小雨決行
9時開会式（8時30分までに受付）
会場：横沼地区漁村緑地広場及び旧麦生小中学校グラウンド
参加資格：久慈市内在住者でルールを理解しプレー出来る人
参加料：1人1,000円（景品代、昼食代）
競技方法：個人戦32ホール（前半8H×2R、後半8H×2R）の合計打数で競う
競技規則：日本グラウンド・ゴルフ協会ルールを準用する（ローカルルール有）
表彰：個人（男女別）上位5位まで表彰する
その他、特別賞・ホールインワン賞あり
参加申込：侍浜町グラウンド・ゴルフ協会事務局
（電話・FAX 58-2170 大向）
申込締切：9月3日（日）
その他：競技終了後、交流ゲームを予定



主催：侍浜町グラウンド・ゴルフ協会
後援：侍浜市民センター 侍浜町振興協議会
横沼町内会

終戦から七十二年 全国戦没者追悼式典

東京の日本武道館に於いて日本政府主催で開催された八月十五日終戦記念日に、終戦から七十二年、全国戦没者追悼式典に久慈市遺族会代表として、桑田辰治・桑田トシエの二人が参加。自宅を十四日朝出発、十二時前に盛岡駅新幹線ホームで岩手県福祉担当職員・各地区遺族会員と落ち合い、一関で全員合流し、岩手県遺族会員十四人、八十四歳の遺族総勢五十三人東北新幹線に乗り十三時三十五

分上野駅到着バス移動、靖国神社参拝と周辺散策後、ホテル機山館に入り十八時三十分から夕食と交流を兼ねての宴会。翌日十五日は九時前にホテルを出発、全国戦没者追悼式典会場日本武道館へ、会場近くなる雨にも関わらず物凄く厳重な警備、会場内は全国から遺族五千数百人、会場内もまた厳重な警備、慣れるまで大変。十一時五十分式典開始、天皇陛下を始め、安倍首相、三権の長、国会

議員多数が出席、天皇皇后陛下と同じ会場と同じ空気を味わえた事が良かった、式典では黙とうのあと標柱に向かつて、お言葉を述べる前後、天皇陛下のお姿が非常に感慨深く映った。また、退場する際には、陛下が標柱を入念に見つめ、会場もわずかにざわつき皇后陛下がそっと近づき拝礼を促す一場面も、退位を表明され、間もなく訪れる退位を前に陛下も特別な感情になったのかも。十二時二十四分天皇皇后陛下ご退席後、献花が行われ十二時五十分閉式、天皇皇后両陛下の御

